

心をつなごうクリスマス

北辰中学校二年 竹内貴子

私の家は、ちよつと病弱だ
がとても親かな祖父、たぬ
き腹で私達には絶対実権を持
っている父、私達といつもや
り合う母、毎日どじつたり、
けんかしたりしている女三人
姉妹の七人家族です。七人も
住んでいるのですから、いろ
んなことがあります。祖父母
の夫婦げんか、親子大口論、
姉妹げんか、その反面楽しか
つた家族旅行や私にとつて一
番楽しく意義のあつたクリス
マスパーティーなど、

私は英語が好きなのでアメ
リカの本をよく見ますが、そ
こに書いてあるアメリカはと
ても国民性豊かで、家族でパ
ーティを開き、家族それぞれ
が自分の家庭を楽しいものに
しています。それに比べると
日本の家庭にはそういう工夫
や努力が足りないのではない
かと思ひます。そこで毎日一
緒に暮している家族の心がよ
り通じ合うように、私の家
もやつてみたいなああと妹と相
談しました。その結果は大成
功でした。飾りつけや用具の

この日のために八百円出
して買ったキャンドルをセッ
トし、お菓子やサイダーを運
び、お菓子の盛り合わせを
一時間半程があつたという
過ぎてやつと会場作りが終
りました。次は、ごちそう作
り、グレイプやフルーツポ
ンチはじめ五種類くらい。八
時の開始から間に合うよう
にスローな私は夕食も食べ
ずに必死にやり、やつと七時
半頃できました。その間、妹
見のくいちがいがあつたり
もう大変

私の家庭

北辰中学校三年 早川敬子

私の家庭は、母をはじめ、
高二の姉、小六の弟の四人家
族です。いつもケンカの絶え
ない私達三人の子供をかかえ
た母は、この一家の大黒柱と
して、毎日休みなく働いてく
れています。

母の仕事は、はた織りです
私が小学二年生だった頃から
初めたのですから、もう八年
になるわけです。あの頃は、
家でできる画期的な仕事とし
て、和島村に広がり始めよう

と、何か物足りない感じさえ
してきます。それでも母は、
この音で勉強できないのでは
ないかと、心配しているよう
で、テストが近づいてくると
「やかまして勉強できねえ。
」などと気を使つてくれます
そんな言葉を聞くと私は、母
もこれだけ気を使つてくれる
んだから、私もがんばらなけ
れば、という気が起きてくる
のです。

また、母はがんばり屋でも
ありません。父がいないので男
の人がやるような仕事も、母
はやらないけれどもありません。
そんな時でも母は苦しいとも
何も言わずにせつせと仕事に
取り組むのです。この間、雪
がたくさん降つた次の日の朝
でした。母は、私が起きた時
にはもう、屋根の上の上つて
しゃべり雪下ろしをしてい
ました。雪の降る中で、顔を
まっ赤にして。そんな母を見
て私は、母のために何かをし
てあげたいと強く思いました
でも今の私には母に何かをし
てあげるよりも、まず、母に
迷惑をかけないようにするこ
とが一番だと考えました。何
をやるにも、母に頼りっぱな
しの私達だからです。これか
らは、あまり迷惑をかけない
ように努力するつもりです。

こんなふうに、いつも迷惑
ばかりかけている母に感謝の
念をこめて、私と姉は毎年ク
リスマスの日に、ささやかな
からプレゼントをしています
毎年といっても四年前ぐら
いから始めたばかりなのです。
そして、昨年はやつと弟もお
金を出してくれるようになり
ました。母にあげるプレゼ
ントを考えると、いつも、とて
も楽しいものです。母の喜ぶ
顔を思い浮かべ、「昨年はあ
れにしたから、今年にはこれに
しよう。」などと母には秘密
で相談する楽しさは、何とも
言えません。そして、プレ
ゼントをもらった母のうれし
うな顔は、いつまでも忘れる
ことができません。

これからも母の喜びそうなプ
レゼントをいろいろ考えて、
ずつと続けていきたいと思っ
ています。

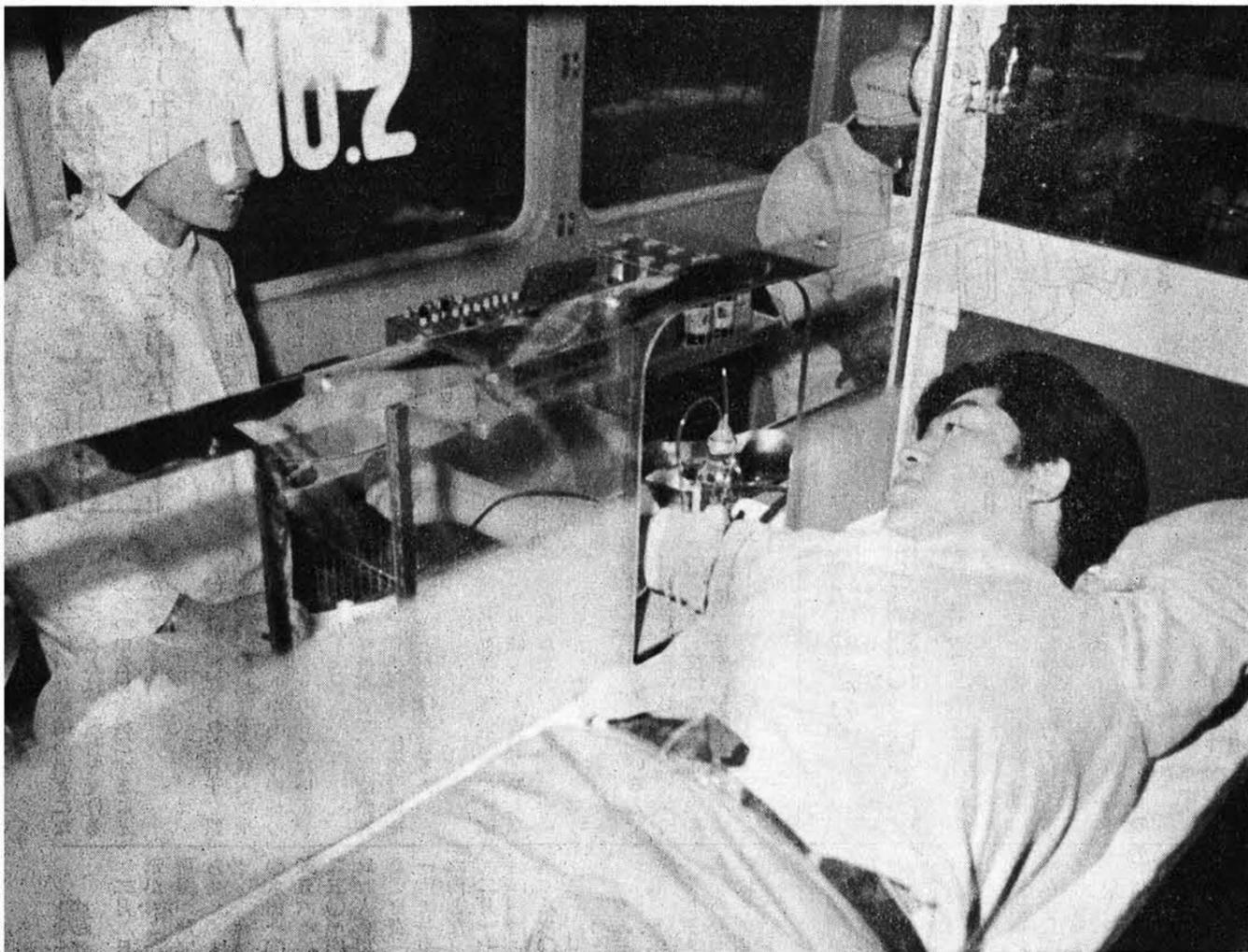
一日のうちで、家族全員が
そろそろ我が家の夕食時はとて
も楽しいひとときです。その
日一日の中で、できごとを話し
たり、聞いたりでにぎやかな
食事です。行儀の面から言え
ば良くないことですが、私は
こういう楽しい食事と、語ら
いの場を絶やさないようにし
ていきたいと思っています。

広報

わしま

発行
和島村役場企画課
発行日
昭和51年3月1日
印刷所
西山町 三共印刷

一 人口の動き 一
1月末日現在
()は12月末との比較
人口 5,898人(+1人)
男 2,891人(+3人)
女 3,007人(-2人)
世帯 1,268世帯(±0)
出生 6人 死亡 6人
転入 7人 転出 6人



献血
ありがとうございました

昭和五十年第二回献血に一四一名もの協
力をいただき大変ありがとうございました。
冬期間は献血者が特に少なく、緊急を要する
医療に支障を来している現状です。又、冬期
間は今回和島村では始めての事でしたが、杉山
工業(株)和島工場関係者の理解あるご協力
にて、従業員の皆さんが多数献血してくださ
いました、心からお礼申し上げます。
今回で五十年の延献血者数は二六九名にな
りました。
日赤血液センターの、五十一年度計画によりま
すと、和島村の献血日は、三回となり、次のと
おりです。
六月十六日
十二月十六日
五十二年三月十六日です。
次回の献血にも、皆さんの一層のご協力を、
お願いいたします。

所得税の申告時期です

期限は三月十五日、早めに申告を

昭和五十年分の所得税の確定申告と納税は三月十五日までです。まだお済みにならない人は、早目に済ませてください。

なお、申告しなければならぬ人が申告をしなかつたり誤りのある申告をしますと決定や更正が行われます。この場合、追加の税額を納めるだけでなく、加算税などを納めなければならぬことになり、申告するときはよく確かめて、正しい申告をしてください。

次に申告をするときの注意点を簡単に説明しましょう。

一、所得税の確定申告書は、務署へ提出した人は、住民税や事業税の申告書は出さなくてもよいことになっていますから、確定申告書の住民税や事業税の欄も忘れずに記入してください。

二、次の控除を受ける人は確定申告書に支払証明書などをつけることになっていますから、あらかじめ用意してください。

(一)、医療費控除……支払った

医療費の領収書
(二)、小規模企業共済等掛金控除……支払った掛金の証明書
(三)、生命保険料控除……一契約について支払った保険料や掛金が九千円を超えるものについては、その支払額の証明書
(四)、損害保険料控除……支払った保険料の証明書
しかし、(三)から(四)までの掛金や保険料で、すでに年末調整の際に給与所得から控除を受けた分についてはつける必要がありません。

(五)、住宅取得控除……①建築確認通知書の写し(建築確認が必要でない家屋については設計図などの書類やその写し)②登記簿謄本や請負契約書、売買契約書などで家屋の工事の着手年月日購入年月日を明らかにする書類又はその写し、③住民票の写し
ただし、四十八年、四十九年分については、この控除を受けている場合は、これらの書類をつける必要はありません。

(六)、源泉徴収された利子、原稿料、配当などの収入が少なくても、ほかの所得もあまり多くない人。
(七)、給与所得者で、年中途中で退職し、その後就職しなかったため、年末調整を受けなかつた人。
(八)、予定納税をしている人で確定申告の必要がなくなつた人、又は確定申告の税額が、予定納税額より少ない人。

うな事情のため納め過ぎになつていたり、還付を受けるための申告書を提出することができません。
(九)、源泉徴収された利子、原稿料、配当などの収入が少なくても、ほかの所得もあまり多くない人。
(十)、給与所得者で、年中途中で退職し、その後就職しなかったため、年末調整を受けなかつた人。
(十一)、予定納税をしている人で確定申告の必要がなくなつた人、又は確定申告の税額が、予定納税額より少ない人。



3月15日までに申告
申告書
税金の申告
お忘れなさい

固定資産課税台帳の縦覧期間と納期について

一、固定資産課税台帳の縦覧期間は四月九日(二十八日)の予定です。
昭和五十一年度分の土地に係る固定資産税については所要の負担調整措置が講じられる事に伴い延期とする。
二、納期については縦覧期間が延期された場合には、第一期分の納期は五月に延期となります。

税務課

戦没者遺族に特別

弔慰金が支給(二十万円)

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法の一部改正により、戦没された方々の遺族で年金等の受給資格のある人がいないときは、戦没者の妻または兄弟姉妹に新たに二十万円(十年償還無利子)が支給されます。

支給の条件は、昭和五十年三月三十一日までに、公務扶助料、遺族年金等を受給している人が死亡等により失権し、他にこの年金等を受給することのできる人がいないこと。

一、特別弔慰金(三万円)の国債)を受給した人、受給し

三、昭和五十二年七月七日から十六年十二月七日までの間の戦没者の遺族。
請求手続等詳しいことは和島村役場住民課福祉係までお問い合わせ下さい。なお請求期限は昭和五十三年三月三十一日までです。

旧軍人に対する

一時恩給等の支給範囲の拡大

一、下士官以上の旧軍人にかかると一時恩給又は一時扶助料の支給要件のうち「下士官以上の在職年が六か月以上」という支給要件が廃止されました。

二、引き続き在職年が三年以上七年年末の兵たる軍人又

本人の自覚で

なくなつた飲酒運転

昨年11月11日(2月18日)までの百日間、飲酒運転による検挙者の通報はありませんでした。これは、ドライバーや周囲の家族等の飲酒運転に対する意識の徹底ではないかと思われまふ。
まだ一部で、冠婚葬祭や社

住宅建設資金融資

住宅建設に対する資金融資は、種々ありますが、これらの制度を了知して積極的な利用を図り、住民の福祉を期す

開催日	会場	開催時刻~終了予定時刻	場所
3月16日(火)	長岡	13.30~16.40	北越銀行本店 2階ホール 長岡市大手通り2丁目 電話 35-3111
3月17日(水)	上越	13.30~16.40	日報ホール 3階ホール 上越市大手町7の1 電話 23-3161
3月18日(木)	新潟	13.30~16.40	中央公民館 5階大ホール 新潟市西堀通り6番町 電話 28-1000

1. 開催日時及び場所
2. 説明内容
- 個人住宅建設及び改良資金貸付けについて(住宅金融公庫及び年金福祉事業団の融資)
 - 分譲住宅貸付けについて(新潟県住宅供給公社の分譲住宅等の融資)
 - 社宅、寮の建設資金貸付けについて(住宅金融公庫及び雇用促進事業団の融資)
 - 店舗付住宅建設資金貸付けについて(住宅金融公庫)
 - 賃貸住宅建設資金貸付けについて(住宅金融公庫の融資)
- 注 (3)(4)(5)の説明は、新潟会場のみ

農業所得標準決まる

二月二日農業所得標準の開算する事になり、和島村の示がおこなわれ和島村の農業所得が決まりましたのでお知らせします。
水稲一〇a当り平均所得は九四四八六円となります。

◎普通畑一〇a当り収入金額は五六七〇八円、必要経費一〇a当り二八七二五円、差引得得で二七九八三元となります。
二月一七日開催の村農政対策協議会等により最終的に二〇〇〇円を必要経費に算入する事になり、普通畑一〇a当りの所得は二五八八三元となります。

農業者年金について

農業者年金の制度がスタートして五年過ぎ、いよいよ今年から年金の支給がはじまつております。今まで保険料は納めたものの、実際にどうしたら年金を受けられるかという声が多く聞かれます。そこで「経営移譲年金とは何か」、「どうすればもらえるか」、「一括生前贈与はどういうことか」について簡単に申し上げます。経営移譲年金とは二十年(ただし、大正五年~九年生まれの人は五年、高令の人はその人の年齢に応じて五年~十九年とそれぞれ期間が短縮されている。)以上ある人が六十五才になるまでの間に自分の経営を移譲するともらえる年金です。(経営移譲とは後継者に一括生前贈与する他人に貸付をすることです。後継者が一括生前贈与をする場合は、贈与税が猶予される制度が設けられております。また、一般サラリーマンの妻が農業者年金に加入したいとの声も聞かれます。それについては、経営主(農地の登記簿上の氏名の方)と使用収益権を設定すれば加入出来ます。その場合、国民年金に加入されていること、農業委員会会の農地法第三条許可が必要となります。なお、大正十九年一月二日以降に生れた方が該当です。詳細については、農業委員会か、農協にお問い合わせ下さい。

青少年非行化防止

本村における、青少年非行と先ゆきが必要とされます。各関係機関ならびに、村民皆様の御支援を得て、その防止に協力しているにもかかわらず、いつこうにならなくなり、その内容も児童、生徒を中心に、家出、万引、シンナー類利用の急増加、暴走族の非行集団化等を中心に一段と先ゆきが必要とされます。特に、これから、春休みの時期を迎え、児童、生徒が勉学から開放され、また、心のゆるみ等も手伝い非行に走りやすくなりますので、周囲で暖かく見守りたいものです。それには、話し合いのある明るい家庭作りが一番必要かと思ひます。



国民年金の保険料が改められます。

来月から千四百円に
昭和五十一年四月から国民年金保険料は、これまでの千一百円から千四百円に改められます。
国民年金は、歳をとつたり障害者となつたり、あるいは母子世帯になつたりしたときに年金を支払つて、加入者の生活の安定を図るためのものです。そのために、一昨年の春には大幅に年金額が引き上げられ、また、一昨年、昨年と二年連続で物価スライドによる増額が行われ、合せて四一・五%も年金額がふえました。このようなこともあつて

第三回 造林地手入コンクール

優秀賞に 佐々木剛氏 選ばれる

林業は長年にわたるたゆまない協力と、林業従事者の愛情により、その成果が三十年後、四十年後に実る長期事業であり、日本の未来を背負うたのしい後継者をはぐくむものは山林従事者のたゆまない努力があればこそと云つても過言ではありません。

そこで和島村造林推進協議会では「第三回和島村造林地手入コンクール」を長岡林業事務所、三島郡北部森林組合の協力を得て昨年十二月に第一次、第二次、最終審査が行われ、この程その表彰式が和島村総合福祉センターにてひらかれました。

席上、審査員を代表して長岡林業事務所普及課より講評があり、「下草刈り、枝打ち技術等は林業先進地にも劣らぬ手入れがなされていくが除伐間伐を実施するよう」とのアドバイスがあり、今後の課題であるとして、受賞者もうなづいていました。

また除、間伐材の高度利用を進めるため、三島郡北部森林組合より「魚箱生産事業により除材間伐材の高度利用を計る」との話があり、有意義な話し合いが続きました。

受賞者は次のとおりです。

- 優秀賞 日野浦 佐々木剛 日野浦イラバ一三〇一
- 入選 阿弥陀瀬八子松一郎 阿弥陀瀬猿ヶバ一〇一〇

- 技術賞 東保内 川瀬虎之助 東保内窪田後田一八三
- 阿弥陀瀬塔場 一五八五
- 小島谷 久住吉太郎 努力賞 高畑 高橋二郎 小島谷中ノ東 一一五八 高畑 後 八三三

美しい 緑あふれる 和島村

北辰中学校2年 松永明代

緑あふれる和島村。美しい風景が、私たちの心を癒し、元気づけてくれます。緑は、大気汚染を防ぎ、水質を浄化し、私たちの健康を守ります。和島村の緑は、私たちの誇りであり、未来への希望です。



緑でつくろう 豊かな心

北辰中学校2年 関本正子

緑は、私たちの心を豊かにしてくれます。緑の多い環境は、ストレスを軽減し、心を落ち着かせる効果があります。和島村の美しい風景は、私たちの心を癒し、元気づけてくれます。緑は、私たちの誇りであり、未来への希望です。

これからの消費者

大量生産、大量消費という高度成長は、私たち消費者に生活水準の向上をもたらした。「消費者は美徳」とうたわれたムードのなかで身のまわりには何時しかいろいろな商品器具がととのえられ生活は便利で非常に豊かなものになつてきました。昭和四十八年暮の石油問題から生じた異常な物価及びトイレットペーパーをはじめとする生活関連物資の物不足は需給の混乱をきたし、日常の消費生活に大きな影響を与えたことは記憶に新しいところでしょう。

以来、物不足の解消とともに物価抑制のために総需要抑制政策でとられ物価も昨年から除々に落ちつきをみせはじめたといはいい、依然として物価高の状況下において「ムダをはぶき物を大切に」という節約ムードが浸透し、とりわけ消費者の間にも世相を反映して堅実な消費生活が営まはじめています。

現代の社会は情報化社会であるといわれています。私たちの生活は朝起きて夜寝るまでさまざまな情報にとりまかれています。誇大広告、不当表示、等のはんらんした情報におぼれず情報と対決し、情報を消化して、「かしこい消費者」になり明るくより良い消費生活をおくるようにしましょう。

消費者が自主的、合理的に商品を選び直して生活に豊かにするには常に新しい知識や情報を習得して「かしこい消費者」として正しい判断ができるようになることが必要と考えられます。

今後県消費者生活センター

泣きぬ入りするな
欠陥商品
苦情相談所へ



からの情報を毎月広報紙に掲載しますので活用下さい。

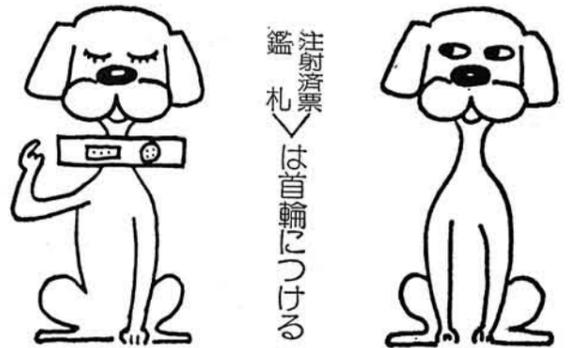
豆知識

消費者の四つの権利

- △安全を求める権利
健康あるいは生命に危険な商品の売込みから消費者は保護されるべきである。
- △知らされる権利
不正で、ごまかしに満ち、あるいはひどく誤らせるような情報、宣伝、広告、ラベル及びこれに類するその他の商業慣習から保護され、よく事実を知って選択するために必要な事実を教えらるべきである。
- △選ぶ権利
可能な限り多くの種類の製品並びにサービスを競争価格で入手できるよう保証され、また競争が行われず競争に代つて政府の規制が支配するよう企業においても満足すべき品質及びサービスを公正に供給されるよう保証されるべきである。
- △主張を聴取される権利
消費者の利益は、政府がその政策を立案するにあつて

犬とねこの正しい飼い方 II

飼い主として心得ておきたいこと



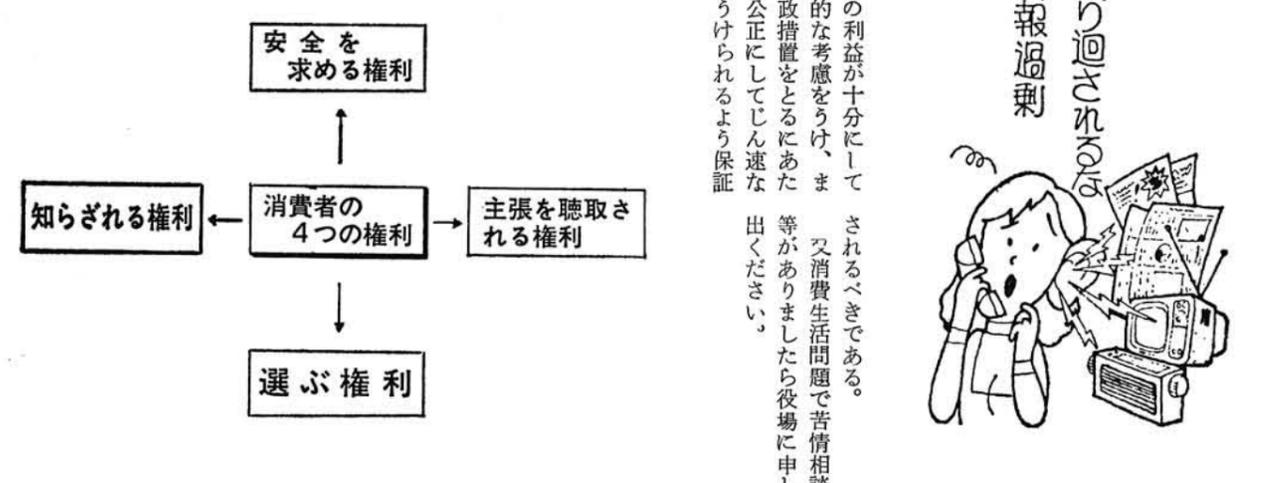
注射済票
鑑札
は首輪につける

和島村が優良町村として 全国表彰を受けました

五十年度優良町村として、新潟県では村松町と共に全国町村会から表彰されました。

村営は場整備完了、保育所施設の充実、福祉センターの建設、水道事業の普及等住民福祉に積極的にとり組み、堅実な財政運用で、財政危機の叫ばれる地方公共団体の中で、いささかも動揺しない出色の行政姿勢が問われたものと自負出来ます。

これは村民各位の理解と協力の賜であつて、この喜びを分かちあうと共に、この栄誉を傷つけないよう更に新しい村づくりを村民一丸となつて、がんばりたいものです。



全国の電話番号問い合わせ件数は、一日約二百万件もあり、年々ふえる傾向にあります。

番号案内の泣きどころは、難読姓名と同名同名です。むつかしくて読めない漢字や同じ文字でも読み方のちがうものや鈴木、佐藤、田中のような同姓の多い件は姓名はもとより町名番地まで知らせてもらわないと案内できないこともあります。

このほか俗称や略称、商品名での問い合わせにも泣かされます。

案内知られていないのが、一〇四番に問い合わせのうち約八割は電話帳に載っているということです。

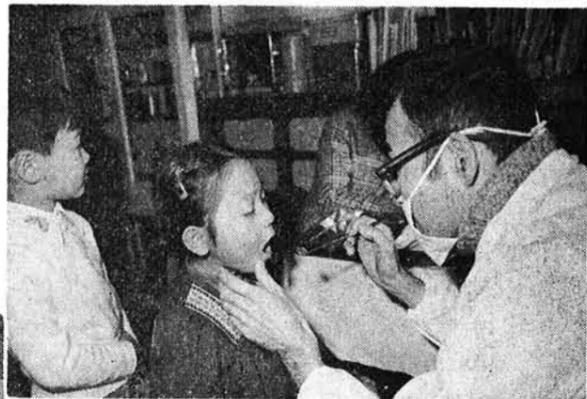
電話番号は必ずメモしておき、まずメモ帳を見、判らないときには電話帳で調べるといふ癖をつけましょう。

資料提供 出雲崎電報電話局

入学準備完了 もうすぐ一年生

先月、入学予定児童の身体検査も終り、保護者の皆さんの心配されているかと思いますが、身体検査時に指示されたことをよく守り、健康には十分注意し、全員元気で入学してください。

特に入学前に絶対交通安全等のないよう車には十分注意してください。尚、先般通知のとおり、入学式及び児童生徒数は次の通りです



桐島小学校
四月五日 午前十時三十分
入学児童数 三十六名

北辰中学校
四月五日 午後一時三十分
入学生徒数 一〇四名

センターにおいて男子バレーボール大会を盛大に実施いたしました。男子バレーボール大会は、本村にとつてはおよそ初の大会ではないでしょうか、にもかかわらず多数のチームが参加し、各チームともスポーツ精神とバレーボールテクニクを思うぞんぶん発揮し観衆から盛んな拍手をうけていました。

試合結果は次のとおりです

一位 小島谷チーム
二位 島崎チーム
三位 北野チーム

3月の心配ごと相談

日時…… 5日と25日
午前10時から午後3時まで

場所…… 福祉センター

内容…… 生活相談、医療相談、家事相談、児童相談、身障相談、職業相談ほか

青年団男子 バレーボール 大会を実施!!

近年内外を問わず青年団活動が停滞している中で、本村青年団は、去る二月十五日福祉



3月保健衛生行事

日	曜	種目	対象	時間	場所
6	土	健康相談	家族計画又は健康について相談のある方	午前九時～十一時	福祉センター
8	月	リハビリクリニック	卒中後遺症者機能訓練	午後一時三十分～三時	与板保健所
11	木	妊婦検診	妊婦	午後一時三十分～三時	福祉センター
16	火	乳児検診	満三ヶ月以上の乳児	午後一時三十分～三時	福祉センター
18	木	三才児検診	昭和47年4月2日～昭和47年9月30日の出生児	午後一時三十分～三時	福祉センター

3月農業後継者 研修計画

日	曜	内容	時間	場所
16～15	日	経営計画について	午後一時から	寺泊町
火～月	曜	稚苗育苗技術の修得		

特集 家庭の 日作文

ドーナツづくり

桐島小学校一年 小林 斉子

わたしは、日曜日のおまそです。ひるに、おにいさんと、おとうさんと、おかあさんと、ドーナツをつくりました。はじめにおかあさんが、こなをこねました。わたしは、まるや、わを、つくりました。おにいさんは、まるや、わや、げつこうかめを、つくりました。おとうさんは、わを、つくりました。おかあさんは、わたしたちがつくったドーナツを、フライパンに、いれると、ドーナツがふくらみました。いろいろなかたちを、したドーナツでう

スキーあそび

桐島小学校二年 竹内 賢介

この前、スキーをかつたので、工場のうらで、スキーをした。はじめ、おとうさんと、おとうと、スキーを歩いて、田んぼを歩きました。まつす

くりと、歩きはじめました。橋のあたりに来たたら、「けん、スコップをもつて来い。」とおとうさんがいいました。「はい」と、へんじをして、走つてスコップをとりに行つて来ました。そして、スコップをもつて来て見たら、タイヤ二つと、つものあみ、みたいのものがありました。そこへ雪をのせました。「この上をスキーでスーと、すべるんだよ。」とおとうさんがいいました。一番はじめ、ぼくが、すべりました。スーと、うまくすべれました。ぼくは、うれしくなつてどんどんやりだしました。やつているうちに、お母さんが見に来て来ました。ころんだり、すべつたり、スキーはおもしろいなと思ひました。そう思うと、早くじょうずになりたいなと思ひました。おとうとも、ぼくも、だんだんじょうずになつてきました。けれど、ころんだりするときもありません。あつていい天気だから、雪もとけはじめて来ました。おとうさんがおかあさんに、「たばことジュースをもつてこいよ。」といいました。ぼくも「ぼくたちにも、もつてきて。ジュースもつてきて」といいました。おかあさんは家へ走つてきました。おかあさんが来るまで、おとうさんと話して

ました。「スキーは、たのしいだろ」とおとうさんがいいました。「うん、おもしろいよ。」ぼくとおとうと、声をそろえていいました。そうしたら、おとうさんがわらいました。その時むこうから、おかあさんがはしつてきました。ジュースはつめたくなつていました。おとうさんも、ぼくたちも「おいしい。」といつてのみました。それからまたスキーをしました。ジュースをのんだあとスキーですべるのは、かいたようでした。おとうさんも、おかあさんも「じょうずになつたね。」といいました。ぼ

くはうれしくなりました。そして、またスキーをしました。おとうさんやおかあさんは、おとうとやぼくがころぶとわらいます。でもスキーが、ますます、すきになりました。そうしているうちに、お屋になりました。おかあさんが大きいおにざりを作つてきてくれました。おかあさんのおにざりは、いつ食べてもおいしいので、おかわりをたべようとしたら、おかわりがありませんでした。またスキーをしました。しばらくすると、おとうさんが「もう帰ろう。」といつたので、ぼくたちもやめて家へ帰りました。

お母さんもお父さんも仕事から帰つて、家中みんなそろつて、お母さんもお父さんもお茶を飲んでだまつているだけで、そんな時お父さんがいると「昼間、あんたたちがいないからみんな集つてうれしんだよ。けんかしたつてそれは自分の考えを、主張するけいで、そうして大きくなるものだ。」と、笑つてお母さんに話しかけます。お父さんは、「夜、けがしたら大変だから気をつけなさいよ。」と、ぼくたちに注意するのです。妹

【八頁とつづく】

ぼくの家族

桐島小学校五年 早川 武文

ぼくの家は五人家族です。お父さんは大工で、お母さんは島田農協につとめています。ぼくは長男で十一才、弟は八才で、二年生妹は五才で、保育園に通つています。ぼくの家は、文治の分家です。お父さんの生れた本家の家では、おばあさんは亡くなつてしまいました。七十八才になるおじいさんがまだ達者でいてぼくたちをかわいがつてくれます。ですから雨が降つた日やさびしい時はよく遊びに行きます。

